

## 【報告】次期総合基本計画の策定について

### 1. 概要

本市の総合基本計画である「新・神戸市基本構想（平成5年（1993年）策定）」、「第5次神戸市基本計画（平成23年（2011年）策定）」及び「神戸2025ビジョン（令和3年（2021年）策定）」が、いずれも令和7年度（2025年度）末に計画終期を迎える。

全国的な計画策定の簡素化・集約化の流れの中、本市においては、以下のとおり各計画の意義を端的かつ明確に示していくとともに、計画策定自体を市民の市政参画への機運醸成を高める契機としながら次期総合基本計画の策定を進めていく。

### 2. 各計画の意義

#### （1）基本構想

激化する都市間競争や社会変容の中、先人たちから引き継ぎ、将来につむいでいくべき神戸のまちの魅力や価値観等の基本理念を端的なメッセージで示し、広く発信することにより、他都市との差別化とともにシビックプライドの醸成やシティプロモーションにつなげていく。

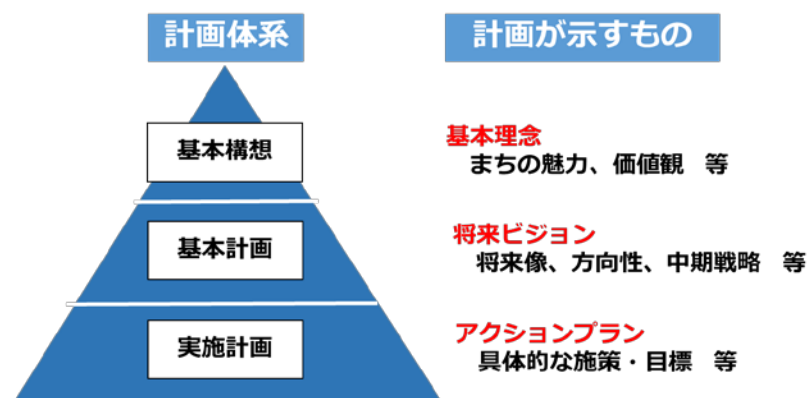
#### （2）基本計画・実施計画（ビジョン）

加速する人口減少や激変する社会経済情勢に伴い、多様化・複雑化する社会課題に対応しながら、進化する神戸の中長期のまちの将来像や方向性、具体的な施策・目標等を定める。特に、今後の神戸空港の国際化をふまえた新たな国際都市としての未来等を示し、多様な主体の参画を得ながら、神戸の持続可能なまちづくりを推進していく。

### 3. 計画体系と計画期間

上記2を踏まえ、以下の計画期間とする。

- ・基本構想 設定しない
- ・基本計画 10年間
- ・実施計画 5年間



#### 4. 市民の参画

- ・各計画策定においては、市民参画を最も重要なプロセスと捉え、デジタル技術も活用しながら、様々な場面で情報発信や参画機会の創出に取り組む。
- ・具体的には、ホームページやSNS等により、将来を担う若年層を中心に広く発信し、アンケートやワークショップを行うとともに、経済界や学識経験者等へのインタビューを通じて、多くの意見や提案を集める。

#### 5. 市会の参画

- ・神戸市総合基本計画審議会規則に基づき市会議員が参画する審議会での議論の上、神戸市議会基本条例に定める最終的な議決等を行う。

#### 6. 策定スケジュール（予定）

